

## 『ずっと暮らしたいまちを考える 豊田市長との意見交換会』について

### －日本赤十字豊田看護大学開催－

#### 1 趣旨

豊田市内に立地する大学及び高等専門学校に通う学生と豊田市長の意見交換を通じて、若者目線の地域の魅力やまちづくりのアイデアなどの意見を聞き、次期総合計画の策定に活用していく。

#### 2 実施概要

##### ■開催日時

令和5年12月14日（木） 午後1時30分～3時

##### ■参加者

日本赤十字豊田看護大学に通う学生17名（2～4年生）

##### ■テーマ

- ①どんなライフプラン・働き方が理想？－将来的な暮らし方や働き方について－
- ②どんなまちに住みたい？－住環境について－
- ③「つながり」についてどう思う？－まちづくりでやりたいこと・やれること－

#### 3 主な意見 ※括弧は、主な意見を内容ごとにまとめたものです。

##### （ライフプラン・働き方）

- ・看護職での国際救援に興味あり、高度医療に従事したいと考えている。
- ・いまは、仕事でキャリアを積みたいと考えており、まだ結婚に対する具体的なイメージはない。
- ・結婚して親に頼れないなら、子育て支援が充実したまちに住みたい。例えば病児保育が充実しているとよい。

##### （住環境）

- ・女性一人でも安心して歩けるような安心なまち、治安がよいまちに暮らしたい。
- ・子どもを育てやすい、自然豊かで、身近に公園があるまちに暮らしたい。
- ・公共交通について、鉄道駅やバス停の数だけでは乗換や使い勝手は分からないと思う。
- ・山間地域においても、住みやすい拠点を意識したまちづくりがされるとよい。
- ・都心の再開発について、工事期間中も、高齢者や歩行者の安全が確保されるような配慮をしてほしい。

##### （つながり）

- ・色々な人と関わるのが好きで、音楽隊に所属し子育て施設や病院のイベントに参加し演奏を行っている。
- ・多世代とふれあう機会を通じて、高齢者が増える中で、老若男女ふれ合える機会が増えるとういと感じている。

#### 4 まとめ

- ・現場実習を含め看護を学ぶ学生であり、病院での勤務や将来的な国際支援、高度医療への従事など、キャリア形成に具体的なイメージを持つ学生が多く見られた。
- ・一方、結婚や子育てがあまり前向きにイメージできないとの発言もあった。
- ・住環境について、治安の良さや緑豊かな自然や公園、病児保育等の預かり施設など子育て環境の充実を求める意見があった。
- ・自身が病院や子育て施設でのイベントで音楽演奏の活動をする中で、多世代のふれあい  
の大切さを感じ、つながりの機会を増やしたいという発言もみられた。

#### 5 当日の様子

